

2015年6月9日

各 位

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社

“東海地震を想定したBCP” 西日本支社にて災害対策訓練を実施

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社（本社：東京都中央区 代表取締役社長 長田 邦裕）は、BCP活動の一環として、関東から東海一体に震度7弱の地震が発生したことを想定した災害対策訓練を実施しましたのでお知らせいたします。

当社では2012年から毎年、首都圏直下型地震を想定した災害対策訓練を東京本社にて実施し、本社を含む首都圏内の6拠点における災害対策訓練を実施してまいりました。今回は関東一円を含む本社機能がダウンしたことを想定して、西日本支社が本社に代わり災害対策本部として活動することができるか訓練を行いました。

災害対策本部では役割ごとに班分けし、社員の安否確認、建物被害の状況確認、備蓄品の確認、さらに衛星電話を利用した関東・東海地区の災害情報収集などを行いました。西日本支社での災害対策本部訓練は初めてでしたが、社員の安否確認を2012年から定期的に行い、またジョブローテーションによる東京本社との人員交流の成果もあり、本社の被災状況の確認や安否確認などがスムーズに行われ、想定よりも早い時間内で訓練を完了することができました。

当社では、今回実施した訓練結果を活用し、今後もより一層災害対策・BCPの強化に取り組んでまいります。



災害対策本部の様子



“備蓄調達班”による備品確認

■災害対策シミュレーション訓練・概要

- 実施日 : 2015年6月5日
訓練想定 : 2015年6月5日13時 関東から東海一体に震度7弱の地震発生 関西は震度5弱
本社機能がダウンしたため、西日本支社に災害対策本部を設置して初動活動を実施
訓練目的 : ①西日本支社が本社に代わり災害対策本部として初動活動をする訓練
②安否確認システム運用の訓練
③各拠点から衛星電話による状況報告を訓練

以上

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社 経営企画部 TEL 03-3662-5120 担当：川嶋・斉藤